

ピラクロニル・ピリミスルファン・フェノキサスルホン剤 ヤブサメ (1キログラム剤 / 豆つぶ250/ ジャンボ)	取扱メーカー： クミカ 原体メーカー： 協友、クミカ、クミカ
成分： ピラクロニル ……1.5% (粒剤), 6.0% (豆つぶ), 6.0% (ジャンボ) ピリミスルファン〔スルホンアニリド系〕 ……0.50% (粒剤), 2.0% (豆つぶ), 2.0% (ジャンボ) フェノキサスルホン〔イソキサゾリン系〕 ……1.5% (粒剤), 6.0% (豆つぶ), 6.0% (ジャンボ)	性状： 顔白色細粒 (粒剤) 淡褐色粒状 粒径3～8mm (豆つぶ) 淡褐色粒状 水溶性パック入り 1パック25g (ジャンボ) 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】 ……

〈共通〉

- 新規成分「フェノキサスルホン」を配合した初・中期一発処理除草剤である。
- ノビエ、ミズアオイに対する効果が高く、長期間発生を抑える。
- スルホニルウレア系除草剤に感受性が低下したミズアオイやアゼナ類、ホタルイ、コナギなどの雑草に対しても、発生前から生育初期まで、安定した高い効果を示す。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

〈粒剤〉

- 移植時からノビエの3葉期まで高い防除効果があり、ゆとりを持って散布できる。

〈豆つぶ〉

- 粒径約5mmの豆つぶ製剤で、10a当りの使用量が250gと軽量、省力型の水稲用初中期一発除草剤である。
- フロアブルやジャンボ剤と同様の自己拡散型製剤で、水中拡散性が極めて優れているため水田の周縁部散布など、不均一散布が可能である。
- 畦畔を回りながらフロアブルのように袋からの直接散布や、ひしゃく散布、動力散布機での省力散布ができる。
- 粒が大きいので、風による飛散が少ない。また、散布時に衣服が汚れない。

〈ジャンボ〉

- 粒径約5mmの豆つぶ製剤を、水溶性フィルムに包みバック化したジャンボ剤である。

【使用上のポイント】 ……

〈共通〉

- 共通注意事項の5、水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期		
	粒剤	豆つぶ	ジャンボ
ホタルイ	3葉期まで		
へらオモダカ ウリカワ	2葉期まで		
ミズガヤツリ	4葉期まで	3葉期まで	
オモダカ クログワイ コウキヤガラ	発生始期まで		
シズイ	草丈3cm まで		
ヒルムシロ	発生期まで		
セリ	再生始期まで		
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前		

- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のもまでは十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

〈粒剤〉

- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに、時期を失ないように散布する。

〈豆つぶ〉

- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失ないように散布する。

●散布の際は、やや深めの湛水状態（水深5～6cm）にして水の出入りを止める。

〈ジャンボ〉

●ノビエの2.5葉期までに、時期を失しないように散布する。

●散布の際は、やや深めの湛水状態（水深5～6cm）にして水の出入りを止める。

●小包装（パック）のまま10a当り10個の割合で水田に均等に投げ入れる。

【薬効・薬害等の注意】……………

〈共通〉

●共通注意事項の5、水稻除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。

●適用作物（水稻）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●いぐさ栽培予定田では使用しない。

〈粒剤〉

●直播水稻に使用する場合、以下の点に注意する。

○発芽直後の稲に対して薬害を生じるおそれがあるので、適切な覆土を行い、稲の1葉期以降に散布する。

○稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。

○除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、水持ちの安定した後に散布する。

〈豆つぶ〉

●藻類・表層はく離などの水面浮遊物が多い場合は、拡散が不十分になるおそれがあるため周縁散布をさけ、本田内で水田全面に散布する。

【安全対策上の注意】……………

〈粒剤〉

●魚類に影響を及ぼすので使用時は注意する。藻類に影響を及ぼすので使用時並びに使用後も注意する。散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

〈豆つぶ〉

●藻類に影響を及ぼすので使用時並びに使用後も注意する。散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

●無人航空機散布の際は、共通注意事項の2、空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

〈ジャンボ〉

●藻類に影響を及ぼすので使用時並びに使用後も注意する。散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

〈粒剤・豆つぶ〉



【適用と使用法】……………

①ヤブサメ1キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10a当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	一年生雑草 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植直後～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日まで	1kg	湛水散布	1回 ※
		移植時		田植同時散布機で施用	
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ3葉期 但し、 収穫90日前まで		湛水散布	

※ビラクロニルを含む農業の総使用回数：2回以内

※ピリミスルファンを含む農業の総使用回数：2回以内

※フェノキサスルホンを含む農業の総使用回数：2回以内

②ヤブサメ豆つぶ 250

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	一年生雑草 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	250g	湛水散布, 湛水周縁散布 又は無人航空機 による散布	1回 ※
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ アオミドロ・藻類による 表層はく離	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 但し、 収穫90日前まで		湛水散布 又は無人航空機 による散布	

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※ピリミスルファンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※フェノキサスルホンを含む農薬の総使用回数: 2回以内

③ヤブサメジャンボ

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	一年生雑草 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類によ る表層はく離	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (250g)	水田に小包装 (パ ック) のまま投げ 入れる。	1回 ※
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ アオミドロ・藻類によ る表層はく離	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 但し、 収穫90日前まで			

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※ピリミスルファンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※フェノキサスルホンを含む農薬の総使用回数: 2回以内